

コロナ禍自粛期間中のスクエアダンス座学講座（その3）

2020年11月

越谷SDC 辻田満

プロローグ（座学講座開設に当たって）

2019年12月中国武漢から端を発した新型コロナウイルスの感染は瞬く間に世界中に蔓延しパンデミックとなり私たちを震撼させました。突如として「3密」の世界は厳禁となり2020年2月下旬頃から全てのスクエアダンス活動は一斉に自粛となり現在に至っております。今まではスクエアダンスはみなで手を取りあい、協力しながら踊る、コミュニケーションダンスという、素晴らしい特長が誇りでした。しかしこの素晴らしい特長は突然コロナ禍においてソーシャルディスタンス上は短所として受け取られるものとなってしまいました。これからいったいスクエアダンスはどうなるのかと多くの愛好者は只々心配するだけです。今こそスクエアダンスの真価が問われる時なのです。

新型コロナウイルスのような感染症は今始まったことではありません。人類の歴史はウイルスとの戦いの歴史でもあるのです。20世紀のパンデミックだけでも1918年スペインかぜ（死者数2000～5000万人）、1957年アジアかぜ（100～400万人）、1968年香港かぜ（100～400万人）が挙げられます。また、最近では2002年SARS、2012年MERSなどが記憶に新しいと思います。

スクエアダンスは17世紀の初頭にヨーロッパからアメリカに移住した人々が、出生地のダンス（コントラダンスやカドリールなど）を変化させて作り上げたのがスクエアダンスの元祖とされています。戦後間もなく、今踊られている意外性と都会的なセンスを加味したモダンスクエアダンスに改良されてきました。私たちが今楽しんで知るスクエアダンスは少なくとも300年近い歴史あるレクリエーションなのです。すなわちスクエアダンスは300年の歴史の中で何度も感染症の洗礼を受けながらも今なおおこおして世界中で脈々と楽しまれ続けられている事実があることを知って下さい。

もちろん、現時点のような感染が終息していない状況下においてはクラブ例会再開に当たっては特段の注意が必要だと思います。治療薬やワクチンが開発され必ずコロナ禍は沈静化する 때가来ます。再び以前のようにスクエアダンスを思い切って楽しく踊れる日が必ずやってきます。それまでの辛抱です。新型コロナウイルスに負け

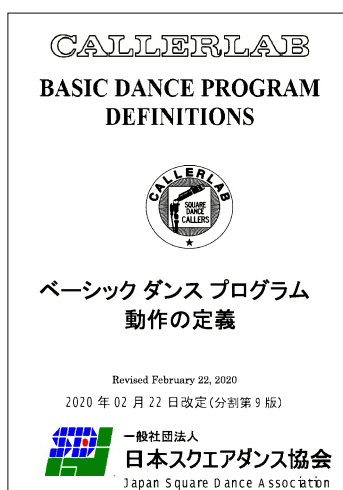
ることなくこの素晴らしいスクエアダンスを次の世代に繋げて行きましょう！

さて、座学講座も今回で3回となります。(第1話)では「コレオグラフィ概説」でFASRを学びました。(第2話)では「プログラムの呼称と踊り込み」を学びました。そして、今回からDBDの具体的な動き方を取り上げて座学を進めて参ります。(第3話)では「最もベーシックな動作である「サーキュレイト ファミリー」を取り上げます。

間違いなくこの座学知識が例会が再開され再び踊れる機会が訪れた時に大きなスキルアップに繋がりますのでしっかりと学びましょう。

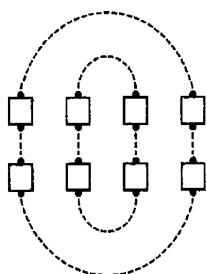
(第3話) DBD サーキュレイト ファミリーの解説

1. ベーシックダンスプログラム動作の定義 (2020年02月改訂より)

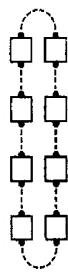


21. Circulate Family (サーキュレイト ファミリー)

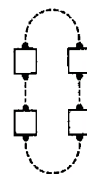
一般的に、すべてのCirculate(サーキュレイト)はそれぞれのダンサーをして定められた軌道(“循環路”と呼ぶ)を次のダンサー位置まで前進させるものである。下に定義を述べるが次の図を参照されたい。



一般的な循環路



一般的なカラム循環路



一般的なボックス循環路

Circulate Family (サーキュレイト ファミリー)ではオーシャンウェイブの規則や向かい合ったカプルの規則(第1部総記、約束事と規則を参照)は適用されない。

Circulate Family (サーキュレイト ファミリー)では動作を分割して使うことは適切であり、時々使われる。第4部付加細目分数を参照。

Circulate(サーキュレイト)のタイミングはすべて4拍であるが、**Pass Thru**(パス スルー)効果を持つ**Circulate** (サーキュレイト)は2拍となる。

Circulate(サーキュレイト)にはいろいろなタイプのものがあり、いろいろな名前が付けられているが、次に詳しく述べる。

21.a. **(Named Dancers) Circulate**(名指しをされたダンサーのサーキュレイト)

動作を始める隊形:

一般的なライン(例えば、オーシャン ウェイブ、トゥー フェイスト ライン)、一般的なカラム。

コール例:

Centers (or Ends) Circulate

Girls (or Boys) Circulate

Everyone Circulate

Circulate

動作:

指示された人(アクティブ)は一般的なラインまたは一般的なカラム循環路に沿って次のダンサー位置に進む。

隊形の外を向いているダンサーは180度弧を描いて進み、反対側にある次の位置で中を向いて動作を終わる。他のダンサーはダンサー位置を前へ一つ進める。

動作を終わる隊形: 一般的なライン、一般的なカラム。

スタイリング:

腕は自然な手の位置を保持し、適切な位置にとって次のコールに備える。

注釈:

(Named Dancers) Circulate(名指しをされたダンサーのサーキュレイト)は通常一般的なラインからコールされる。

すべてのダンサーがアクティブである場合(例えば、**Everyone Circulate**)、**All 8 Circulate**(オール エイト サーキュレイト) (#21.c)の注釈も適用される。

一部のダンサーのみがアクティブであることが、直前の動作(例えば、**Dive Thru**, **Centers Touch 1/4 and Circulate**)から明らかである場合を除き、**Circulate**(サーキュレイト)は**Everyone Circulate**(エブリワン サーキュレイト)に同じである。

必ずしもすべてのダンサーが与えられた循環路を同じ方向へ行く必要はない。同じ循環路を反対方向へ行くダンサーは右肩で通り過ぎる。(第1部総記、約束事と規則、通り過ぎる時の規則を参照)

(Named Dancers) Circulate(名指しをされたダンサーのサーキュレイト)は時々通常でない隊形から使われ

る場合がある。各ダンサーはスムーズに次のダンサー位置へ歩を進める。例えば、

- オーシャンウェイブから: Split Circulate 1 1/2, Center Wave Swing Thru, Others Circulate
- ツー フェイスト ラインから: Centers Hinge, Outside 6 Circulate, Centers Hinge
- カラムから: Circulate 1 1/2, Center 6 Circulate 1 1/2, Center 4 Walk And Dodge, Others Bend The Line
- 向かい合ったラインから: Outsides Touch 1/4, Centers Pass the Ocean, Outside 6 Circulate
- タイダルウェイブから: Center 4 Hinge, Same Ones Circulate (or use Box Circulate (#21.e))

(Named Dancers) Circulate(名指しをされたダンサーのサーキュレイト)で、Circulate(サーキュレイト)をするダンサーがインアクティブダンサーと同じ位置で終わるようになるのは適切ではない。例えばカラムから Ends Circulateである。カラムからは、コーラーがダンサーは中心で動作することを明確にして、”Centers Circulate”をコールするのみが適切である。例えば、“Boys work in the center and Circulate”である。代わりにBox Circulate(ボックス サーキュレイト)(#21.e)を使うこともできる。例えば、“Centers Box Circulate”である。

21.b. Couples Circulate(カプルズ サーキュレイト)

動作を始める隊形: ツー フェイスト ライン。

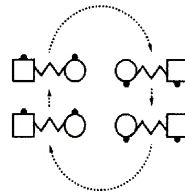
コール例:

Couples Circulate

動作:

各カプルは一組となり一般的なボックス循環路(上図参照)に沿って次の位置に進む。

例:



動作を終わる隊形: ツー フェイスト ライン。

スタイリング:

Couples Circulate(カプルズ サーキュレイト)ではすべてのダンサーがカプルの手の取り方を保持する。短い距離を動くカプルは歩幅をより狭く取り、より長い距離を移動するカプルに合わせる。より長い距離を移動するカプルは急いではいけない。腕は自然な手の位置を保持し、適切な位置にとって次のコールに備える。

注釈: なし。

21.c. All 8 Circulate(オール エイト サーキュレイト)

動作を始める隊形:

一般的なライン(例えば、オーシャン ウエイブ、トゥー フェイスト ライン)、一般的なカラム。

コール例:

All 8 Circulate

動作:

すべてのダンサーが**Circulate** (サーキュレイト)する。

動作を終わる隊形:

一般的なライン、一般的なカラム。 オーシャン ウエイブ、トゥー フェイスト ライン、カラムからの動作を始める隊形に同じ。

スタイリング:

(Named Dancers) **Circulate**(名指しをされたダンサーのサーキュレイト)(#21.a)に同じ。

注釈:

All 8 Circulate (オール エイト サーキュレイト)を常に“外は外、中は中に”と教えるのは不適切である。これはオーシャン ウエイブと、トゥー フェイスト ラインからは正しいが、カラムからは正しくない。

トゥーフェイスト ラインからは**All 8 Circulate** (オール エイト サーキュレイト)をコールするよりは**Couples Circulate** (カブルズ サーキュレイト) (#21.b)のほうがより一般的である。カラムからの**Single File Circulate** (シングル ファイル サーキュレイト) (#21.d)も**All 8 Circulate** (オール エイト サーキュレイト)と同じ。

同じ循環路で反対方向へ行くダンサーがいる場合は、**All 8 Circulate** (オール エイト サーキュレイト)はしばしば他の動作(例えば、**Pass Thru** (パス スルー)や**Trade By** (トレード バイ))と同じになる。このような使い方は適切ではあるが、混乱するダンサーは多い。コーラーの意図的な指示により作った隊形を除き、ダンサーをひっかけようと思われるような使い方は避けるべきである。一方、スリー バイ ワン ラインからの**All 8 Circulate** (オール エイト サーキュレイト)は容認できるが、メインストリームではまだ難しく、一般的ではない。

21.d. **Single File Circulate** (シングル ファイル サーキュレイト)

動作を始める隊形: カラムのみ。

コール例:

Circulate

Column Circulate

Single File Circulate

動作:

すべてのダンサーが**Circulate** (サーキュレイト)する。

動作を終わる隊形: カラム。

スタイリング:

(Named Dancers) **Circulate**(名指しをされたダンサーのサーキュレイト)(#21.a)に同じ。

注釈: なし。

21.e. Box/Split Circulate (ボックス/スプリット サーキュレイト)

Box/ Split Circulate (ボックス/スプリット サーキュレイト)は似ているが、二つの事例に分けて取り扱う。

21.e. 事例1: Box Circulate (ボックス サーキュレイト)

動作を始める隊形: Box Circulate (ボックス サーキュレイト)

コール例:

Heads Touch 1/4; Heads Box Circulate

Centers Box Circulate

Pass To The Center; Centers Touch 1/4 and Box Circulate

動作:

各ダンサーは一般的なボックス循環路(上図参照)に従い、次の位置へ前進する。

動作を終わる隊形: Box Circulate (ボックス サーキュレイト)

スタイリング:

(Named Dancers) Circulate(名指しを受けたダンサーのサーキュレイト)(#21.a)と同じ。

注釈:

Box Circulate (ボックス サーキュレイト)は一組の4人のダンサーを特定して行うのが適切で、二組の4人のダンサーを指定するのは稀である。例えば、“On each side Box Circulate”ということはあるが、“Split Circulate”のほうがより一般的で、好ましい。

ダンサーがBox Circulate (ボックス サーキュレイト)隊形にいると見極めることができる場合は、Box Circulate (ボックス サーキュレイト)とCirculate (サーキュレイト)は同じで、Circulate (サーキュレイト)のみをコールするコーラーは多い。

21.e. 事例2: Split Circulate (スプリット サーキュレイト)

動作を始める隊形:

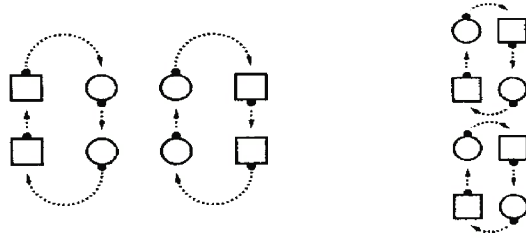
一般的なライン(例えば、オーシャン ウェイブ)、一般的なカラム。

コール例:

Split Circulate

動作:

隊形を半分に分ける(“Split”)。それぞれの半分にいるダンサーが一般的なボックス循環路(上図参照)に従い、次の位置へ前進する。例:



動作を終わる隊形:

一般的なライン、一般的なカラム。 オーシャン ウェイブとカラムから動作を始める隊形に同じ。

スタイリング:

(Named Dancers) Circulate(名指しを受けたダンサーのサーキュレイト)(#21.a)に同じ。

注釈: なし。

2. スクエアダンス用の駒の活用

動作の定義を理解したら実際にスクエアダンス用の駒を使って実際に動かしてみましよう。コンピューターソフトを使って駒を動かしている方がおりますが私は実際に駒を使ってご自分の手で動かしてみることをお勧めします。駒は厚紙でもなんでも手作りの駒で構いません。



3、DBD (CIRCULATE) のトレーニング

次のコールを駒を使って動かしましょう。ゲットアウト出来れば正解です。

- ① **HEADS Pass Thru、 Split Circulate、 All8 Circulate、 Split Circulate、 All8 Circulate、 CENTER Trade、 Every Body Circle Left、 Allemande left!**
- ② **SIDES Lead to the right Circle to the line、 All Pass Thru、 HEADS P-Trade、 SIDES Face-P & Pss Thru、 All8 Circulate、 Those who can Star Thur、 W&D、 Allemande left!**

③SIDES Lead to the right Circle to the line、All Pass Thru、
 HEADES P-Trade、SIDES Face-P & Pass Thru、 All8 Circulate、
 Split Circulate、 All8 Circulate、Those who can Star Thur、
 Bend the Line、 Every Body Circle Left、
 Allemande left !

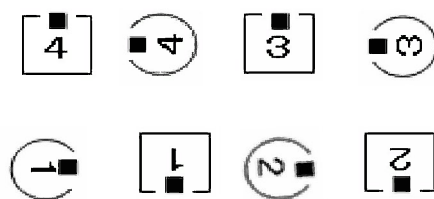
④HEADES Square thru 2、 All Pass Thru、 OUT SIDE P-Trade、
 IN SIDE Face-P & Pass Thru、 Split Circulate、 Box The Gnat、
 R&L GRAND !

⑤HEADES Square thru 4、 All Pass Thru、 OUT SIDE P-Trad
 IN SIDE Face-P & Pass Thru、 Split Circulate、 All8 Circulat
 Split Circulate、 Split Circulate、 Split Circulate、
 Box The Gnat、 R&L GRAND !

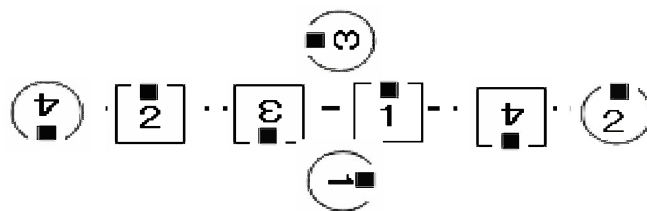
⑥HEADES Star Thru All8 Circulate 、 All8 Circulate 、
 Swing Thru、 Recycle、 Pass Thru、 R&L GRAND !

4. 超難解 CIRCULATE への挑戦

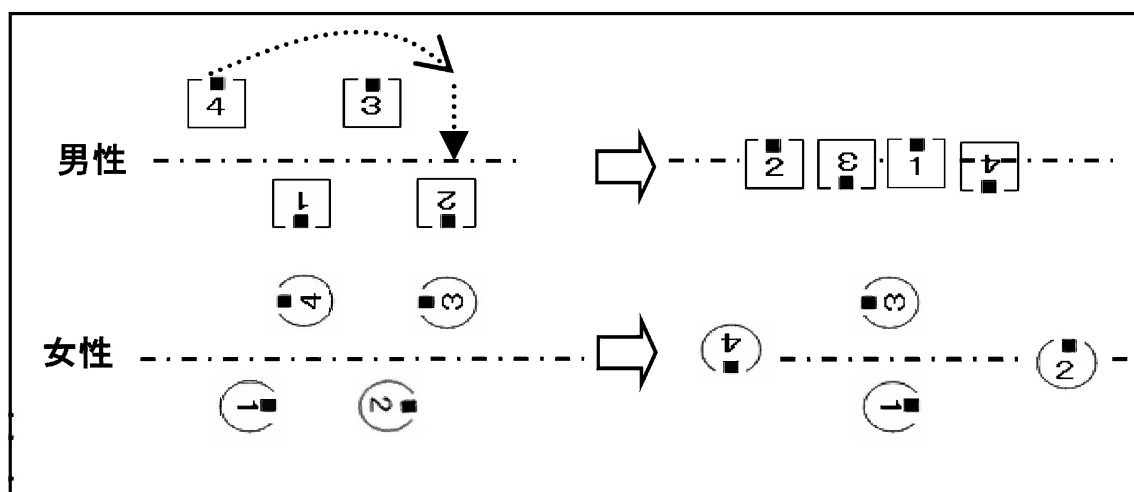
下記の隊形は T ボーン隊形です。この隊形から Circulate 1&1/2
 を駒を使って動かしてみましよう。正解と解説は次ページにあり
 ます。



【正解】



【解説】



5. おわりに

Circulate は各人が単独でかつ正確に動くことが求められる動作です。この動作が 8 人揃って確実に動けなければ次に入る動作でセットは確実に壊れてしまいます。また、一斉に動きますのでベテランダンサーは経験浅いダンサーをフォローすることが困難です。どのような隊形からでも確実に Circulate が出来るようにしておくことが必要です。

6. 謝辞

そもそも本座学資料を作成したきっかけは例会がコロナ禍で休会になり 5 ヶ月が経過する 7 月の越谷 SDC の役員会で吉田建夫さんが自粛中の会員へ是非ともこの機会にスクエアダンスの座学をして頂いてはとのご提案で誕生したものです。また、今回の（その 3）資料につきましては吉田さんが自ら駒を作成し記載内容に誤りが無いかを検証して頂きました。ここに謝辞を述べます。

付 録

スクエアダンス駒をお持ちでない方は下記の写真駒全体を切り取り厚紙に貼り付けて、まず、のりが乾いたら全体を切り取りその後一つ一つ駒を切り取ってお使いください。

